

苦田ダム

—奥津—

2月22日(火)、久田下原の浮島展望台広場で苦田ダム感謝状の碑板と「奥津湖」の銘板が完成し除幕式が行われました。

感謝状のレプリカは銅板製でダム本体の高さ74mにちなみ74cmの高さのコンクリート製にはめ込まれています。また、奥津湖の銘板は久田下原の原石採集場から出土した重さ13.2tの巨石で、奥津湖の文字は旧奥津町の光永町長の揮ごうによるものです。

この場所は、奥津湖を一望できる景勝地で記念写真を撮るのに絶好の場所となっており、新たな観光スポットとして脚光を浴びそうです。



幻想的な風景が来場者を魅了

—奥津—

2月5日～13日、温泉と雪をテーマにした第4回奥津湯気(ゆき)祭りが、奥津温泉街一帯で行われました。

5日のオープニングは、保育園児24人によるイルミネーション点灯式。道の駅来場者によるミニかまくら作りが行われ、夕方には200個のミニかまくらにローソクの火が灯りました。夕闇にゆれる灯りはとても幻想的でした。

2月11日には、道の駅「奥津温泉」ふるさと物産館の来客者が100万人を突破しました。

100万人目となった、津山市の不藤忠義さん一家には温泉宿泊券など奥津ならではの記念品が贈呈されました。



独身男女にステキな出会いを

—奥津—



第13回SENGEN純雪祭が2月11日、12日の2日間にわたって行われました。

この催しは、独身男女に出会いの場を提供し冬の奥津を楽しんでもらおうと、すずのこ会が毎年開催しているものです。

参加者は開会式の後、座学を受講しスノーモビルランドinナチュラル泉源に移動し、スノーモビルに挑戦しました。実際に乗るのは初めてという人がほとんどでしたが、直進・旋回・8の字走行などを体験、ツーリングコースで存分に楽しみました。

夕方は、疲れた体を奥津温泉「花美人の里」で癒した後、羽出公民館でスタッフによる手作りパーティを楽しみました。

雨にも負けず! 元気にウォーキング

—鏡野—

2月19日、冬の冷たい雨にもかかわらず、44名(遊歩会7人・一般参加37人)もの元気な人達が参加し、第9回ウォーキングが開催されました。

今回は、大野・香南地区のコースで夢広場を出発、沢田公会堂～公保田公会堂～りとりびーはうす～土居～夢広場と、8.3kmを2時間45分のウォーキングでした。

途中土居東地区の皆さんが作っている花壇の見学もしました。雨にも負けない皆様のパ



ワーに遊歩会のメンバーも励まされ、次回からのコース選びに力を入れています。

第4回 園庭開放

—鏡野—

～たくさんのお友だちと遊んだよ～

母親どうしの交流の場、お年寄りや子ども・若い人の交流ができたらいいな。

2月12日(土)町内の保育所・幼稚園入所前のお友だちと保護者を対象に、第4回目の園庭開放を開催しました。香南保育所の施設をお借りして、「ももたろう」の紙芝居や、ダンスなど楽しいひとときを過ごしました。大変良い

お天気に恵まれ終了後も園庭でお友だちと遊びました。

(参加者:子ども21人・保護者13人)

